

目次

最新情報	1
新機能	1
V1.20の追加	1
V1.10の追加	1
メンテナンス項目	1
V1.21の修正	1
V1.20の修正	1
V1.13の修正	1
V1.12の修正	2
V1.11の修正	2
V1.10の修正	2
ファームウェアバージョンの確認	2
ファームウェアアップデート手順	2
本体のみを使用してファームウェアをアップデートする場合	2
専用アプリケーション経由でファームウェアをアップデートする場合	3

最新情報

本機のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願いいたします。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) にてご確認ください。

新機能

V1.20の追加

- ファイル操作のクイックメニュー項目の追加。
 - CHANGE PROTECT : ファイルをプロテクトする機能
 - CLR ALL MARKS : ファイルのマークを全て消去する機能
- フォルダー操作のクイックメニュー項目の追加
 - FOLDER DELETE : 空フォルダーを削除する機能
- 再生中に手動でマークを付ける機能を追加
- 指定したマークを消去する機能を追加
- PEAKインジケーター点灯時に自動でマークを付ける機能を追加
- マークの種類スキップ機能を追加
- XRI 情報を記録する機能を追加 (4CHモードのみ)
- XRI 情報を表示する機能を追加 (4CHモードのみ)
- XRI 情報を削除する機能を追加 (4CHモードのみ)

V1.10の追加

- メトロノーム機能が追加されました。
- チューナー機能が追加されました。
- AUTO DIVIDE機能 (MARKによる一括分割機能) が追加されました。
- MTRモード時のSONG RENAMEが追加されました。
- MTRモード時でのAUTO PUNCH I/O機能が追加されました。
- Wi-Fi経由での時間設定機能が追加されました。
- Wi-Fi経由でのファームアップデート機能が追加されました。

メンテナンス項目

V1.21の修正

- 動作の安定性が向上しました。

V1.20の修正

- INPUT VOLUMEの操作性が向上しました。
- DR CONTROLを使用した場合の安定性が向上しました。
- 動作の安定性が向上しました。

V1.13の修正

- SDカードの残容量が十分ある状態でも、“CARDFULL”となる不具合を修正いたしました
- 動作の安定性が向上しました。
- DR CONTROLを使用した場合の安定性が向上しました。

V1.12の修正

- 動作の安定性が向上しました。
- Wi-Fi接続の安定性が向上しました。
- DR CONTROLを使用した場合の操作性を改善しました。

V1.11の修正

- 専用アプリケーション（DR CONTROL）経由で操作する場合の安定性が向上しました。
- 動作の安定性が向上しました。
- WAVファイルの読み込み処理を改善しました。

V1.10の修正

- 動作の安定度が向上しました。
- Wi-Fi接続の安定性が向上しました。

ファームウェアバージョンの確認

ファームウェアアップデート作業前に、お手持ちのDR-44WLのファームウェアバージョンを確認します。

1. 本体の電源を入れてください。
2. MENUボタンを押して、“MENU”画面を表示します。
3. ホイールを使って“SYSTEM”項目を選択（反転表示）し、ENTER/MARKボタンまたは▶▶ボタンを押します。“SYSTEM”画面を表示されます。
4. ホイールを使って“INFORMATION”項目を選択（反転表示）し、ENTER/MARKボタンまたは▶▶ボタンを押します。“INFORMATION”画面の“PROJECT”ページが表示されます。
5. ホイールを使って、“CARD”／“SYSTEM”ページを表示します。ここで表示される“System Ver.”（ファームウェアバージョン）と“Wi-Fi Ver”（Wi-Fiファームウェアバージョン）を確認してください。ここで表示される“System Ver.”と“Wi-Fi Ver”が、これからアップデートしようとしているファームウェアバージョンと同じ、または新しい場合はアップデートの必要はありません。

ファームウェアアップデート手順

注意

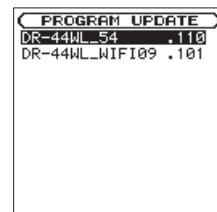
ファームウェアアップデートは、電池残量が十分にある状態もしくは、付属の専用アダプター（GPE053B）から電源が供給されている状態で駆動してください。電池残量が少ない場合では、アップデートは行えない仕様となっています。

本体のみを使用してファームウェアをアップデートする場合

注意

V1.13以降にアップデートするには、V1.12ファームウェアが必要です。事前に必ずV1.12へのアップデートをお願いいたします。V1.11以前のバージョンからV1.13以降にアップデートしようとするとエラーとなりアップデートが正常におこなわれません。尚、アップデートの方法は、V1.12/V1.13ともに同じ方法でアップデートできます。

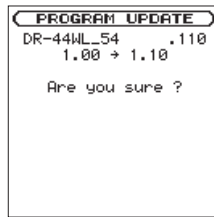
1. TASCAMのウェブサイト（<http://tascam.jp/>）より最新のファームウェアをダウンロードします。ダウンロードを行ったファイルがZIP形式などの圧縮ファイルの場合は、解凍してください。
2. 本体の電源を入れて、付属のUSBケーブルでパソコンに接続します。本機が外部ドライブ（外部記憶装置）としてパソコンに認識されます。
3. ダウンロードしたファームウェア（SYSTEMがVer1.13の場合は、DR-44WL_c_XX.113となります）をDR-44WL内にある《UTILITY》フォルダーにコピーします。
4. コピーが終わったら、パソコンから本機を正しい手順で切り離れた後、本機の電源を切ります。
5. MENUボタンと▶▶ボタンを同時に押しながら電源を入れます。本体がPROGRAMアップデートモードで起動し、画面にアップデートファイルが表示されます。



メモ

この画面は、本機の《UTILITY》フォルダー内にあるファームウェアアップデート用のファイルが表示されます。上記の手順3でコピーされたファームウェアが表示されます。アップデート用のファイルがない場合は、“No Update File”と表示されます。

6. SYSTEMのファームウェアをホイールを使って選択（反転表示）し、ENTER/MARKボタンを押します。



左側に現在のバージョン、右側にアップデートするバージョンナンバーが表示されます。

7. ENTER/MARKボタンを押すと、PROGRAMアップデートを開始します。
8. アップデートが終了すると画面下に“Update Complete”と表示した後、自動的に電源が切れますので、再度電源を入れてください。
9. 「ファームウェアバージョンの確認」を参照して“System Ver.”が最新のファームウェアとなっていることを確認してください。

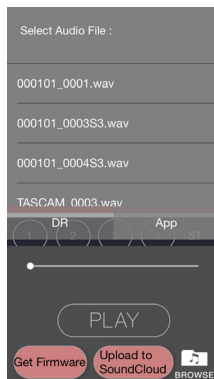
専用アプリケーション経由でファームウェアをアップデートする場合

無料の専用アプリケーション（TASCAM DR CONTROL）を使って、本機のファームウェアをアップデートすることも可能です。TASCAM DR CONTROLがスマートフォンにインストールされている状態を例にして、説明します。

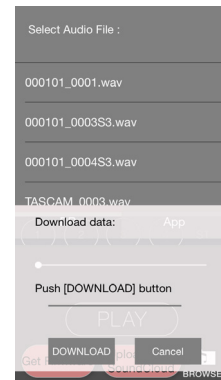
1. TASCAM DR CONTROLをインストールしたスマートフォンを外部アクセスポイントへWi-Fi接続します。
2. TASCAM DR CONTROLを起動します。
3. アプリケーション表示内の《BROWSE》ボタンを押します。



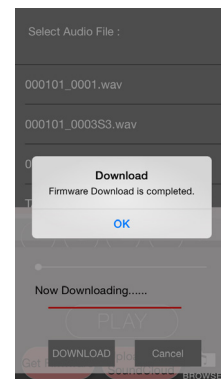
4. アプリケーション表示内の《Get Firmware》ボタンを押します。



5. アプリケーション表示内の《DOWNLOAD》ボタンを押します。

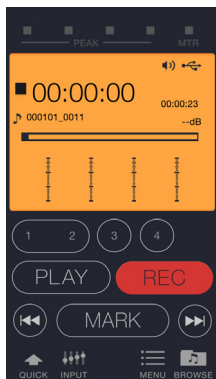


6. アプリケーション表示内に“Firmware Download is completed.”のメッセージが出たら、《OK》ボタンを押してください。



7. TASCAM DR CONTROLをインストールしたスマートフォンの外部アクセスポイントへの接続を切断し、DR-44WLとWi-Fi接続します。
8. TASCAM DR CONTROLを起動します。

9. アプリケーション表示内の《MENU》ボタンを押します。



10. アプリケーション表示内の《FIRM UPDATE》を押します。
DR-44WLでファームウェアのアップデートが開始されます。



アップデート完了後、自動的にDR-44WLの電源がオフになります。